

下を交互に踏む真似をしてから、その両手でオルガンのキーを叩たく手振り。

恩 掌を内側にした両手をX形に重ね、右肩前辺りから胸もとに引き寄せる。

音楽 右手の人差指で、タクトを振る真似をして、リズムカルに運動させる。

恩人——恩人（男性或は女性）

温泉 指頭を上にした人差指中指薬指の三指の右手（掌は内側に向け）を、五指の指頭を右にさし掌を内側に向けた左手の親指と他四指の間に挟み、右手の三指をこまかく動かす、温泉マーク形をつくる。

女 女性を表わす指は主として、小指、時には薬指（指の背を相手に——即ち掌は内側に）を表わす。

「女たち」と複数で表わす場合、「男たち」と同じ要領で両手の小指を合わせてから、両

の手首をクルクル動かして左右に離して行く。

力

蚊 頬を人差指の指頭で突いてから、掌でその頬を打つ。蚊に刺されて、その蚊を叩たきつぶすこと。

会（会合） 掌を左側に向け、指頭を上にした五指を少々屈めた右手、これも掌を右側に向け、指頭を上にした五指を屈めた左手。その両手を左右から接近させて、手首のところまで付け合わす。両手の五指を多数の人々として集り会うこと、

貝 指のつけ根に夫々の指頭がつくばかりに五指を折り曲げた両手の（右手の掌は下向け、左手の掌は上向け）手首を上下につけ合わせて二枚の貝の蓋として、その貝の蓋を閉

じるように両手をびったりと合わす。

開会 会——開ける（開らく）

快感 先づ、「嬉れしい」（面白い）と同じ手まねをして、次に五指の指頭を上になした掌を頬すれすれに向け、中指の指頭でこめかみをもむように上へ伝い上らせて行く。スーと神経がこめかみを走る官能的な快感を味わしたものだ。

海岸 掌を下向け、五指の指頭を右になした左手（陸地と見なす）。掌を上向け、五指の指頭を前方になした右手（海面と見なす）を、その五指をこまかく動かして（波打たせる）左手の指先から五指の背の上を這り上げて行き右へ引き退げる（波が打寄せては引く「海岸」「渚」「浜辺」の表現）。

会議 打合せ（相談）——会（会合）

海軍（海兵）セーラー服の襟を表わす。即ち、両手の人差指と中指の指頭を下になし

て、左右夫々胸の上にびったりとつけ、同時に上へ斜めに撫で上げ肩越しに後へ出す。二本の線で縁取られた襟、「海員」とも同じ。

會計 掌を上に向け五指の指頭を右になした左手を算盤と見なし、その掌の上に右手の五指の指頭をつけ、算盤の珠を弾く真似をする。「勘定」「計算」の手まねともなる。

解決 左手の上に向けた掌の上に、拳にした右手の手甲の方を叩きたき附す。そうだ、「それだ」と思わず手を叩たく自然な身振から来たものだ。「決めた」となる。

蚕 小指をまるく曲げて、その指頭を口もとにして、そこから糸を引くように前に出して行く。小指を曲げるのは虫を表わし、口から糸をつむぎ出す「蚕」。「絹糸」「絹」の手まねともなる。

悔恨 悪るかった——遺憾。